

がんばってます 青年部！

京都青年中央会の五十嵐会長と各青年部の部長さんとのトークコーナーです。今回は京都市青年経営研究会 会長で山口硝子製作所 山口 誠さんと次期会長予定で京都銘板株式会社 太田 浩介さんにお話を伺いました。

其の三十

京都市青年経営者研究会の巻



★ 会長 山口 誠さん(山口硝子製作所) ★



★ 次期会長 太田 浩介さん(京都銘板株式会社) ★

五十嵐：今期最後のかかわら版取材となります、よろしくお願いします。まず京都市青年経営者研究会の紹介をお願いします。

山口：京都市青年経営者研究会は昭和40年10月に設立されました、京都市及びその周辺に事業所を有する近代産業の青年経営者や次期経営者などで構成され、現在27名の会員が活動を行っております。

五十嵐：それでは活動内容を教えてください。

山口：毎月第3火曜日に役員会を行っております。親睦事業としては家族も参加しての懇親会、ゴルフコンペ、あとは納涼会や忘年会などを開催しております。その他の活動内容としては行政との意見交換の場を設けたり、会員企業の工場や施設へ見学に行くなど、参加意欲の高まる事業を実施しております。そして今年度は設立40周年にあたり、昨年の夏には記念事業・研修旅行として北海道の北海道大学キャンパスの視察などに行きました。また、去る3月4日には「設立40周年記念式典」をホテルフジタ京都にて行い、ご支援ご協力いただいたOBや友好団体の皆様にお越しいただきました。

五十嵐：設立40周年おめでとうございます！これからも皆様のご活躍を期待しております。あと、今年の第6回京都青年団体会議には青年中央会の副会長として出向されている野本さんを実行委員長として、成功されたのも青年経営者研究会の皆様には大きな喜びだったことでしょうか。

山口：そうです、野本さんにはご多忙の中、本当によくやっていただいたと思っております。今年度はいろいろな記念事業がありましたが、一人ひとりが力を出し合ったのが成功に繋がったのではないかと思います。来期の会長に太田氏を予定しておりますので、これからの開催行事を期待しております。

五十嵐：では次期会長の太田さん、来期の抱負と今後の京都青年中央会への期待することがあればお願いします。

太田：まず会員増強に努めようと思います。それと先ほど山口会長のお話にもありましたように、会員同士のコミュニケーションをより図るために、自分の会社がどんな業種かを説明、またはPRし、ビジネスに繋がればと思います。親睦事業ではちょっとおもしろく四季の食を楽しむ「グルメクラブ」やゴルフコンペに向けての「ゴルフ教室」などを予定しております。本年度、青年中央会さんの事業には、青年部講習会や、ボウリング大会など、積極的に参加してまいりました。次年度も引き続き参加させていただこうと思っていますので、宜しくお願いします。

五十嵐：山口会長、太田次期会長、本日はありがとうございました。来期の青年中央会の開催事業を楽しみにしててください。宜しくお願いします。



♪ 五十嵐会長と記念撮影 ♪

(取材：文＝伊藤 智 特派員)

我が青年部より

このコーナーは、青年部の事業予定・活動報告をしていただけます。掲載希望は事務局 辻本まで。皆様からの情報お待ちしております。

「京都府鍍金工業組合 鍍秀会」

みなさん！「めっき」ってご存知ですか？・・・もちろん知ってますよね。ではめっきされたものがどこにあるかご存知ですか？・・・いろいろ想像されと思いますが、正直一般の方々のめっきに対する認識って、それほど良くないって言うのが実情です。安っぽい、はげる、はがれる、公害産業などなど・・・しかし「めっき」は品質、性能を向上させる優れた技術であり、省資源、省エネルギーを実現する環境に優しい技術なのです。我々京都府鍍金工業組合鍍秀会はめっき技術の向上と交流、業界の振興・発展のため活動しておりますが、合わせてめっき技術のPRを積極的に行っております。昨年はCAPフェスタにも出展させて頂きましたし、青少年の科学振興イベントである「青少年のための科学の祭典」、さらには中小企業展示会の「ビジネスパートナー交流会」にも出展しPR活動を展開いたしました。鍍秀会は現在22名の会員と6名の賛助会員で構成されておりますが、このような大きなイベントでは全員の協力が不可欠であり、高いチームワークを誇っております。そして今年はいよいよ40周年を迎え、さらなる発展を目指してがんばって参ります。ちなみにめっきされたものがどこにあるかわかりました？ぜひ鍍秀会のホームページで確認してください。http://mekki.21jp.com/

「上田鍍金(株)」鳳崎 義一

「京都全魚類卸協同組合 青年会」

我々『京都全魚類卸協同組合 青年会』は、京都市民の食を支える京都市中央卸売市場の鮮魚仲卸、つまり魚屋さんの若手経営者の集まりで、平成18年度に設立45周年を迎えます。活動内容は、主には会員相互の交流を目的としたスポーツ大会、福利厚生事業ですが、最近では一般市民向けに『中央市場 夏祭り』を実施、運営したり、『鍋まつり』のお手伝いをしたりと、中央市場というものを京都市民の皆様に知っていただくための活動にも力を入れております。中でも、魚食普及の観点から、各種イベントで行います『マグロの解体ショー』は、どこでも好評で、皆さんに喜んでいただいております。今後とも、京都の食の安心・安全を守りつつ、日本の文化である『四季の旬の魚を食べる』という魚食普及にも力を入れ、いつまでも皆様に美味しいお魚を安心して食べていただけるよう、様々な活動を通じて頑張っていきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

「丸友」北村 泰一朗



平成17年度 第2回 青年部講習会

去る、平成18年3月19日(日)、京都左官協同組合実習場及びぱ・る・るプラザ京都6階D会議室におきまして、平成17年度第2回青年部講習会を開催いたしました。第1部では、普段経験する事の出来ない「土壁塗り」を体験していただき、みなさん戸惑いながらも、なかなか思うように塗れない中、笑顔で職人の仕事を体験されていました。また、第2部では、講師の「佐藤ひろゆき」先生の面白おかしいトークの中に、左官業から見る「職人の持つアナログの素晴らしさ」を参加者の皆さんにご理解していただけたのではないかと考えております。今回は、年度末の日曜日という出掛けにくい条件でしたが、第1部では32名の方に、第2部では43名の方に参加していただき、普段接することのない世界を堪能していただけたのではないかと感じております。今年度の全事業を振り返り、評価できる点、反省すべき点を鑑みて、より魅力のある事業を展開できるように、来期京都青年中央会執行部に引き継いでまいりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。末筆になりましたが、平成17年度京都青年中央会全事業に対しまして、皆様のあたたかいご理解と多大なるご協力をいただきました事、理事一同、心より御礼申し上げます。



(文=大槻 展久 特派員)

第6回 定例 組合青年部 代表者会議

去る3月9日(木)、京都府中小企業会館710会議室におきまして今年度最後となり



ます「第6回 定例 組合青年部 代表者会議」を行いました。野本次期会長予定者より次期青年中央会の運営方針案の説明があり、それに対してご参加頂いた代表者の皆様よりご意見、ご要望等を頂きました。来年度も皆様から頂戴した貴重なご意見を反映した形で青年中央会運営をいたしますので、皆様の更なるご協力をよろしくお願い申し上げます。

(文=中嶋 伊智郎 特派員)

あの人に聞こう！

さて、今回は日頃より会員の皆さまより問い合わせいただいております「青年部研究会補助事業」について取り上げました。お読みいただければ、この制度の内容や、受けるために必要な条件などをお分かりいただけるかと思います。

解答者…辻本 保彦さん

京都府中小企業団体中央会事務局
京都青年中央会担当

Q1. 現在、組合等が実施する研修事業に関して、補助金が受けられる制度について教えてください。

A1. ここ数年補助金制度は、事業そのものを含め経費負担、助成金及び補助率等について、大幅に変更等されていますので、ここで詳しくご説明します。まず、京都青年中央会の母体でもある「京都府中小企業団体中央会」が実施している助成事業等は、国、京都府、京都市及び全国中央会等の補助を受けて実施しています。毎年、京都府中央会は国や京都府に対し予算要望をしていくにあたり、9月中に取り纏めを行っております。平成19年度に助成事業等の活用を希望される組合等につきましては、18年8月に希望調査票を会員組合等（各組合青年部の親組合宛て）に配布して、ご希望を受付いたしますので、配布されます時期にはご注意ください。また、内容については下記HPから確認できます。

http://www.chuokai-kyoto.or.jp/pdf/2005_07.pdf
(平成18年度助成事業等のあらましをクリックして下さい。)

Q2. これは、青年部でも活用できるのですか。

A2. 青年部は任意団体なので、直接補助金を受取ることができませんが、親組合が主体となって事業を実施すれば可能です。

Q3. それでは、青年部が対象となる補助金制度はありますか。

A3. 「青年部研究会事業」というのがあります。青年部等が実施する研究会等で、青年経営者等の資質の向上を図るとともに、組合等の組織活動に青年経営者等の活力と創意工夫を引き出すための研究会であれば、1青年部あたり原則21万円（うち7万円が青年部負担）で、一律で14万円（上限とする。17年度実績）を補助金として支給されます。要するに1/3は自己負担となり、限度額を超えて実施した場合については、原則その超過額は当該青年部負担となります。この事業について平成17年には、5青年部に対して補助されました。

Q4. 実施にあたって、何か条件がありますか。

A4. そうですね、一応、国、京都府、京都市及び全国中央会等の補助を受けていますので、それぞれに交付条件があります。例えば、青年部研究会事業の、支出科目に関しては①謝金 ②講師旅費、③借料・損料、④通信運搬費、⑤資料費となり、それぞれに支出基準があります。また、事業の実施期間として、例年補助金の交付決定通知から事業年度末まで（例年7月から翌年2月末）とし、その間に2回事業を実施していただくことになります。

Q5. そのほか、何かお聞きしておくことがあれば。

A5. 実施される時には、講師謝金に対する税金や経理処理問題、事業実施に際しての計画書や報告書を提出していただくこととなりますが、京都府中央会で適切なアドバイスをさせていただきますので、お気軽にご相談下さい。

Q6. 補助金って、大変難しいものなのですね。

A6. 今までは、「青年部研究会補助事業」についてご説明しましたが、各組合青年部におかれましては、「次年度は〇〇周年事業を開催します」とか「事業開催時の資金がほしい」などの悩みをお持ちの役員さんには、きっと何かお役に立てることがあるかもしれません。補助金の申請と報告方法やその事務手続きについて、「補助金額の割には報われない」とよく言われますが、これから業界組合等の運営に携わっていかれる皆様方には、大変貴重な経験となること間違いありません。今回ご紹介しました制度は商工関係の一部の助成制度ですが、この他に労働関係や農林関係等の助成制度もありますので、一度関係行政庁のHP等を活用して情報収集をしてみたいはいかがでしょうか。どの様な経緯で助成金が活用できるか参考になるとと思いますよ。

このコーナーでは質問者を募集しています。「日頃から疑問に思っていることがあるんだけど、だれか教えて！」というあなた、どのような質問でも大歓迎です。どしどしお寄せください。宜しくお願いします。

ご質問の投稿は、京都青年中央会HPの「CAPかわら版」のボタンをクリック！中に投稿フォームがございます。
もしくは、事務局 辻本まで **FAX 075-314-7130** お願いします。

関係団体行事の出席報告

開催日	開催行事名	出席者
2/17	京都パープルサンガ後援会 理事会・総会	一北村・笹原
2/19	ゆめっとフォーラム2006	一五十嵐・長野・野本・安藤・北村
2/24	京都商工会議所青年部 15周年記念式典	一五十嵐
2/25	京都シール印刷工業協同組合 青年部 20周年記念事業	一野本
3/4	京都市青年経営者研究会 創立40周年記念パーティー	一五十嵐
3/5	京都染織青年団体協議会 30周年記念式典	一五十嵐 他
3/13	ゆめっと京都 役員会	一五十嵐
3/16	京都府中小企業団体中央会 理事会	一五十嵐
3/20	京都全魚類卸協同組合青年会 総会	一五十嵐・野本
3/28	近畿ブロック青年中央会 交流会	一五十嵐・堀井・田中 他
4/14	京都府石材業協同組合石青会 総会	一五十嵐・野本
4/14	京都府製麺卸協同組合青年部 総会	一内藤(克)
4/15	京都府電気工事工業協同組合 青年部Decks 総会	一野本
4/15	京都機械金属中小企業青年連絡会 第25回通常総会	一五十嵐
4/22	京都府造園業協同組合 青年部 総会	一野本

京都青年中央会 第25回 通常総会

と き：平成18年4月21日（金）

ところ：京都ブライトンホテル

京都市上京区新町通中立売（御所西）
TEL.075-441-4411

17：30～ 受付
18：00～ 開会
19：00～ 懇親会

たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

正副会長より皆様へ

～2年間を振り返って～

五十嵐 由紀 京都青年中央会会長（西陣意匠紋紙工業協同組合 青年会）



この2年間を振り返ると本当に様々な出来事が思い出されますが、特にこのCAPかわら版では、初出向から6年もの間「がんばってます青年部！」を担当させていただき、延べ31青年部の代表者の方との素晴らしい出会いがありました。文字数に限りがあるため全ては書ききれませんが、紙面を通してそれぞれのお仕事内容や青年部情報などを広く伝えることができ、逆に貴重なご意見もいただき、青年中央会各種事業へ反映できたのも、皆さまの前向きなご協力があったからこそと感謝しています。また今期からは、取材後に一緒に食事をさせていただくことによって、代表者の方のみならず青年部会員の方々ともゆっくりお話をさせていただく機会を得ることができ、より一層、青年中央会への理解をいただける結果になったことと、何よりありがたく思っています。自分自身の未熟さから、体力と気力の限界を感じた時も何度ありましたが、何とか無事に任期を全うすることができましたこと、また、組合組織に対する環境や性質が激変するなか、就任当初に決意したことがほぼ達成できたことは、信頼できる役員さんや前向きな会員さんの深いご理解と、行政の方々や全国各地の青年中央会の仲間、ならびに事務局さんなど、たくさんの方に力強く支えていただいたこと、また家族や友達、業界や友好団体の仲間の温かい励ましのお陰と心から感謝しています。今後は、多くの素晴らしい出会いに恵まれながら、たくさんの気付きを得ることができた青年中央会での経験を、業界や社業に持ち帰って確実に活かしていきたいと思います。2年間という長きに亘ってのご指導ならびにご支援、本当にありがとうございました。

長野 兼人 京都青年中央会副会長 （京都府石材業協同組合 石青会）



会員の皆様、2年間で協力頂き本当にありがとうございました。正直、とても大変な2年間でした。でも今は心地良い疲労感とほんの少しの淋しさを感じています。多くのことを学び、たくさんの仲間とめぐり逢い、言いあらわせない感動と充実感を得ることができました。ホントに言葉で伝えるのは難しいのですが、とにかく、出向して良かった！！私を青年中央会に導いて下さった五十嵐会長、心より感謝しています。理事の皆さん、拙い副会長でしたが、温かくお付き合いくださってありがとうございます！また来期の京都青年中央会を支えて下さる出向理事の皆さん、ホントにしんどういし、忙しいと思いますが、熱く頑張ってください。2年なんてアツというまでですよ。私はこの2年間の経験を糧に新たな舞台で頑張ります。あ～終わってた～！！

内藤 克敏 京都青年中央会副会長 （京都府電気工事工業協同組合 青年部 Decks）



この2年間を振り返りますと、大半は実行委員長として取り組んだCAPフェスタだったように思います。私の出身組合青年部はもちろんの事、青年中央会の理事の皆さんや各組合青年部のすばらしい人たちに支えられながら無事2日間というお祭りを成功させる事ができました。今思い返せば、辛いことや楽しかった事。。。いろいろ走馬灯のように駆け巡りますが、今となってはいい経験をさせていただいたと感謝いたします。それもこれも青年中央会に理事として出向させていただいたからこそできた経験だと思います。この貴重な経験と出逢った人々を私の宝物として、今後の人生に役立てていきたいと思っています。最後になりましたが2年間あっという間でしたが、お世話になった皆さんありがとうございました。またどこかでお会いしましょう！

野本 浩司 京都青年中央会副会長 （協同組合日新電機協力会 青年経営研究会）



皆さん、こんにちは！（協）日新電機協力会青年経営研究会より出向しております野本浩司です。京都青年中央会の理事として出向させて頂いてあつと言う間の2年間…。1年目はCAPホームページの担当として、ホームページのリニューアルや、フラッシュを使った新しい形の事業報告など、かなり自由に活動させて頂き、いろいろと工夫を重ねていく中で、自分のスキルを上げることもできました。2年目は情報企画担当副会長を仰せつかりましたが、各事業での写真撮影や、毎月の作業となるCAPかわら版・CAP eかわら版の発行、ホームページの更新と、年間を通じて粘り強い活動をして頂いた、情報企画委員会の方々の努力には大変感謝致しております。思えば、2004京都青年団体会議の実行委員会で、パワーと魅力あふれる五十嵐会長と一緒に活動できた不思議な縁で、青年中央会の理事として出向させて頂きましたが、この2年間で京都青年中央会が大好きになりました。それも「京都を良くして行こう！」という目的を共有した理事の皆さんや、いろいろな事業で出会えた代表者さん、参加者の皆さんの笑顔があったからだと思います。これからも、1人でも多くの方に京都青年中央会を知ってもらい、大好きになってもらえるようがんばっていきますので、よろしくお願い致します。

奥野 貴史 京都青年中央会副会長 （京都府製麺卸協同組合 青年部）



みなさまのご協力に感謝。感謝。京都府製麺卸協同組合より出向し、副会長を勤めさせていただきました奥野貴史です。まずもって、会員みなさまのご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。事業委員会担当副会長として、五十嵐会長の「万灯照国」の基本方針を実現するため、また、五十嵐会長の想いを具現化するために、様々な事業を企画、運営させて頂きましたが、はたして会員のみなさまには喜んで頂いたのか、有意義な企画であったのだろうか、自問自答しているところです。青年中央会に出向させていただいて3年が経ちました。役員として青年中央会の運営に携わり思うことは、京都にも多くの青年団体がありますが、青年中央会ほど活動的でバイタリティ溢れる団体にはないと言う事です。以前の会長が青年中央会は何でも出来る団体とおっしゃってましたが、まさしくその通りだと実感いたしました。CAPフェスタの開催などはまさしくそのものだと思います。おそらく他の団体では、あのような大規模な、そして集客がある催しの開催は難しいのではないのでしょうか。目標に向かって会員全員がやってやろうと思う気持。その気持が青年団体、組合青年部に必要じゃないでしょうか。無限の可能性のある京都青年中央会に、もっと多くの人が関わってくださることを願ってやみません。

『編集後記』桜の開花とともに観光客が一番多く集まる古都、京都には先週末にかけて修学旅行生、家族連れやカップルなどで京都は賑わってありました。その中で目立ったのは中高年の奥様達、5名ほどのグループだったでしょうか、桜よりしゃべりのほうが絶好調で「花よりダンゴなの？」と言いたくなっちゃいましたね。これぞ「会話（開花）宣言！！」かな？

今回で私のかわら版編集が最後となりました。たくさんの記事や情報などをいただきました皆様、ありがとうございました。（編）